

2008 年度

科目名 演習Ⅱ	対象学科・学年 文学部日文4回生	担当者 新井 由美
授業テーマ 近代文学研究		
授業の概要と目標 演習Ⅰで身につけた内容をふまえ、近代文学の諸作品に関する読解力を深める。研究方法の基礎を身につける。 受講者各自がそれぞれのテーマと問題意識を持ち、卒業研究としての完成をめざす。		
評価方法 出席状況・授業への参加態度・卒業研究への取り組みによって総合的に評価します。		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 授業中に適宜指示します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 前期は、論文の文体に慣れること、論文の書き方の基礎を学ぶこと、各自のテーマを設定し、それに伴って必要な資料・文献を把握すること、自分の問題意識を明らかにすることを目標とします。 夏休みも有効に利用すること。資料集めの時間に当ててください。 後期は、具体的な研究発表を進めて行きます。各自が設定したテーマや問題意識に沿って研究を行ない、その成果をレジュメにまとめて発表してもらいます。発表には全員参加すること。他の受講生の研究内容に対しても質問や助言などを求めます。このように全体での発表と並行して個人指導も行います。11月頃からは論文の下書きに入れるよう、心がけてください。 (前期) 1、授業計画とオリエンテーション 2～5、論文の書き方・読み方について 6～10、研究報告書(1)の提出、自分の研究計画を発表する 11～15、研究報告書(2)の提出、中間発表(1) (後期) 1～5、中間発表(1) 6～10、中間発表(2) 11～14、研究内容の文章化 15、卒業研究の提出と報告		